

平成22年度 シラバス	学年・期間・区分	2年次・通年・A群
	対象学科・専攻	機械・電気電子・電子制御・情報・土木工学科
英文法 (English Grammar )	担当教員	塚崎香織 (Tsukazaki, Kaori) 非常勤講師
	教員室	図書館2階 (tel 42-9061) 非常勤講師室 (内線2167)
	E-Mail	tukazaki@kagoshima-ct.ac.jp
	教育形態 / 単位の種別 / 単位数	講義 / 履修単位 / 2単位
週あたりの学習時間と回数	授業 (100分) × 30回	
〔本科目の目標〕 国際的に通用する英語コミュニケーション能力に必要な基礎英文法知識を習得する。		
〔本科目の位置付け〕 中学生レベルの基礎知識と英語・英文法で取り扱った文法知識の上に、本科目の体系的な文法知識を習得する。 本科目は英語の学習を補完し、日常英会話および科学技術英語の文構造を理解する基礎力を構築する。		
〔学習上の留意点〕 英和辞典を必ず持参すること。与えられた課題の予習と、練習問題による復習を通じて、英文の構成を理解し、英文運用能力の向上を目指す。指示された例文の暗誦にも努める。		
〔授業の内容〕		
授 業 項 目	時限数	授 業 項 目 に 対 す る 達 成 目 標
1. 関係代名詞 what 2. 不定詞 3. S+V+O=if/whether・how節 4. 分詞構文  --- 前期中間試験 ---	13     2	左記の文法項目・文型について理解し、適切に使用することができる。  授業項目1～4について達成度を確認する。
5. 分詞構文 6. 前置詞+関係代名詞 7. 文型 S+V (be以外)+C (C=現在/過去分詞) 8. 比較  --- 前期期末試験 ---	15     2	左記の文法項目・文型について理解し、適切に使用することができる。  授業項目5～8について達成度を確認する。
10. 関係副詞where, when 11. 文形 S+V+O+C=原形不定詞 12. 現在完了進行形  --- 後期中間試験 ---	13    2	左記の文法項目・文型について理解し、適切に使用することができる。  授業項目10～12について達成度を確認する。
13. withを使った付帯状況 14. 文型 S+V+O+C=現在分詞 15. 仮定法過去  --- 後期期末試験 ---  試験答案の返却・解説	15     2	左記の文法項目・文型について理解し、適切に使用することができる。  授業項目13～15について達成度を確認する。  各試験において間違った部分を理解出来る。
〔教科書〕Forest Benchmark English Grammar in 25 Lessons (桐原書店)		
〔参考書・補助教材〕総合英語Forest (桐原書店)、改訂新版 英作基本文例600 (啓隆社)、ウィズダム英和辞典 (大修館)		
〔成績評価の基準〕中間および期末試験成績(70%) + 平常点 (小テスト、レポート、課題等30%) - 授業態度(上限20%)		
〔本科(準学士課程)の学習教育目標との関連〕2-b		
〔教育プログラムの学習・教育目標との関連〕		
〔JABEEとの関連〕		